

# 米軍基地が市民生活に与える影響

## 航空機騒音

※騒音=63dB以上

○最大騒音  
(安部測定局:平成26年8月14日) **100.0** dB

○騒音発生回数(年最大)  
(久志測定局:平成29年) **2,210** 回

○騒音発生回数(日最大)  
(安部測定局:平成28年12月14日) **119** 回

ヘリパッド周辺では、ヘリ等のホバリングや離着陸、車輛等の吊り下げ訓練により、1時間近く騒音が発生し続けることがあります。

## 射撃訓練等騒音

※騒音=80dB以上

○騒音最大値  
(辺野古測定局:平成30年5月9日) **105.6** dB

○騒音発生回数(日最大)  
(豊原測定局:平成30年5月22日) **281** 回

キャンプ・シュワブで実施される射撃訓練の音と振動は、西海岸にある市街地まで伝わる場合があります。過去には市街地よりも遠い屋我地地域から訓練音に対する苦情が寄せられたこともあります。

明け方の騒音として AM 3:51に **101.3** dB (久志測定局:平成27年2月10日) を記録しました。

### 米軍機等事故

発生年月	発生場所	内容
昭和44年12月	シュワブ内	F105サンダーチーフ墜落。乗員2名死亡
昭和53年11月	八重岳	C-130救難機の空中給油ホースが電線に落下・切断し、停電
昭和59年10月	天仁屋	CH-53Dヘリの後部ドアが畑に落下
平成元年11月	シュワブ沖	辺野古崎南東2~3km海上にSH2Fヘリが墜落。乗員1名行方不明
平成6年11月	シュワブ内	UH-1Nヘリが墜落。乗員1名死亡。4名重軽傷
平成20年10月	真喜屋	嘉手納飛行場エアロクラブ所属小型飛行機が畑に墜落し、周辺が炎上
平成28年12月	安部	MV-22オスプレイが名護市の東海岸沖合に不時着水

### 米軍訓練事故

発生年月	発生場所	内容
昭和53年4月	数久田	集落から350mの海上に105ミリ砲弾着弾
昭和53年12月	許田	水陸両用車の機銃射角の設定誤りによる着弾
昭和54年8月	数久田	養豚用水タンクにM12重機関銃弾着弾
昭和59年5月	許田	戦車のM85重機関銃弾が民間大型車両のフロントを貫通
昭和62年10月	許田	M2重機関銃弾が走行中の民間車両(タクシー)に着弾
平成8年12月	シュワブ沖	水陸両用車2台が沈没
平成10年8月	大浦湾	パラシュート訓練中に隊員が事故死
平成14年7月	数久田	M2重機関銃弾が農作業中の男性の至近距離に着弾
平成15年4月	シュワブ沖	水陸両用車1台が水没
平成17年6月	シュワブ沖	水陸両用車1台が水没。乗員2名軽傷
平成21年3月	シュワブ内	爆破訓練中に事故。米兵1名死亡、1名重傷、1名負傷
平成30年6月	数久田	農作業小屋にシュワブ内からの流弾が着弾

### 米軍人・軍属事件

発生年月	発生場所	内容
昭和36年7月	辺野古	バー店内で米兵2人が女性従業員を刃物で刺殺
昭和49年10月	辺野古	バーの女性経営者が店内で強盗目的の米兵にブロックで殴られ死亡
昭和57年7月	辺野古	シュワブ所属の海兵隊員が住宅建築現場で飲食店従業員の女性を絞殺
平成9年9月	大西	米兵2人が民家に不法侵入し、放火
平成10年1月	辺野古	米兵が路上で民間人の財布を奪う。
平成15年3月	許田	米軍属車両(酒気帯び)が民間車両に衝突し、民間人1人が死亡
平成16年6月	為又	米兵が民間のガソリンスタンドで偽札を使用
平成16年7月	辺野古	バーで米軍属男性が経営者男性に打撲傷を負わせる。
平成17年4月	喜瀬	米少年3人がタクシードライバーの頭部を殴打し、現金を奪い逃走
平成24年3月	辺野古	米軍属男性が自営業の男性をビール瓶で殴り左耳を裂傷させる。